

## 不明疾病の現地調査表（病鑑 No.70 : 54 例目）

1 届出年月日時間：平成22年5月8日10時00分

2 届出者：畜産試験場

3 発生農場

氏名：

住所：川南町大字川南 2

4 飼養頭数：酪農家

乳用牛：搾乳牛81頭、育成牛23頭、肥育牛3頭、子牛13頭、

黒毛和種：子牛6頭

計126頭

5 家畜保健衛生所立入調査

・15:00 農場到着

・16:20 採材終了

6 病畜の概要

農場稟告（5/8）

5/8の10時頃、搾乳牛1頭で流涎があり、舌の奥の方がおかしいような気がした。

家保立入（5/8）

当該牛（採材 No.5）と同じフリーストール内で、粘稠性の鼻汁及び流涎の見られる牛を10頭ほど確認。採材 No.2 の牛では粘稠性流涎・鼻濡のみで、口腔内の著変は認められなかった。また、採材 No.3、4 の牛では泡沫性流涎・鼻濡のみで、口腔内の著変は認められなかった。採材 No.1、5 の牛では、泡沫性流涎・口腔内のびらん・舌のびらんが認められた。

7 給与飼料：濃厚飼料、育成用の餌（ ） → 運送

トウモロコシサイレージ、エンパクロール（ともに自家製）

オーストラリア産オーツヘイ、USA産チモシー（ともに ） → 運送

8 過去7日間に立ち入った者の有無

さんご夫婦と息子さんの3人で管理。

9 その他

川南町牧野管理組合の育成牧場を10名で経営している。さんは23日まで牧場に立ち入っていた。現在は管理者を一人にして、他の人は立ち入らないようにしている。

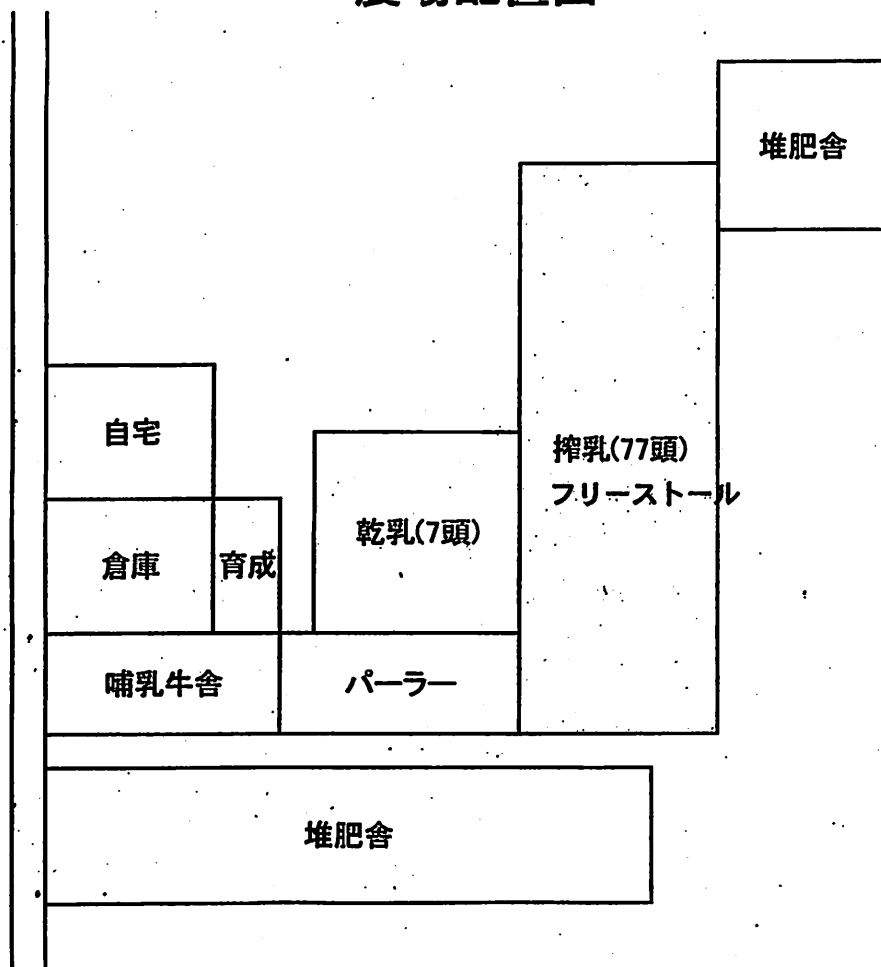
農場の近くには発生農場が多く、の堆肥舎もある。

# 検体リスト

# 農場

検体No.	耳標No.	種別	生年月日	用途	性別	血液	スワブor 組織	症状
1	9	ホルスタイン種	H18.06.23	搾乳	♀	○	口腔内スワブ・舌組織片	泡沫性流涎、下歯茎のびらん、舌のびらん
2	9	ホルスタイン種	H18.04.22	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	鼻濡、粘稠性流涎
3	7	ホルスタイン種	H17.01.27	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	泡沫性流涎
4	3	ホルスタイン種	H18.07.21	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	泡沫性流涎
5	1	ホルスタイン種	H15.04.11	搾乳	♀	○	口腔内スワブ・舌組織片	泡沫性流涎、上唇内側のびらん、舌のびらん

# 農場配置図



54 例目

病性鑑定依頼：材料授受：2010. 5. 9, 10:55  
 進行状況 (2010. 5. 9, 18:00)

検体No.	耳標No.	種別	生年月日	用途	性別	血液	スワブor 組織	RT PCR 3D	症状
1	( )	3) ホルスタイン種	H18.06.23	搾乳	♀	○	口腔内スワブ・舌組織片	+	泡沫性流涎、下歯茎のびらん、舌のびらん
2	( )	3) ホルスタイン種	H18.04.22	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	-	鼻濡、粘稠性流涎
3	( )	7) ホルスタイン種	H17.01.27	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	-	泡沫性流涎
4	( )	3) ホルスタイン種	H18.07.21	搾乳	♀	○	口腔内スワブ	-	泡沫性流涎
5	( )	7) ホルスタイン種	H15.04.11	搾乳	♀	○	口腔内スワブ・舌組織片	+	泡沫性流涎、上唇内側のびらん、舌のびらん

RT PCRで、No.1およびNo5は口腔内スワブおよび組織乳剤上清のプールを用い、 +：陽性、 -：陰性  
 他は口腔内スワブを用いた。